

社会資本整備審議会道路分科会 第11回東北地方小委員会
【議事概要】

1. 日 時

平成26年6月18日（水）10：30～12：00

2. 場 所

AER（アエル）21F B-1会議室

3. 出席者

〈委員長〉大滝 精一	東北大学大学院 経済学研究科 教授
〈委員〉大泉 太由子	（公財）東北活性化研究センター 調査研究部 専任部長兼主席研究員
加賀谷 聡一	酒田商工会議所 港湾交通部会 会員 （（株）酒田港リサイクル産業センター 代表取締役）
浜岡 秀勝	秋田大学 理工学部 システムデザイン工学科 教授
渡辺 泰宏	（一社）東北経済連合会 専務理事

4. 議事内容

○審議結果

- ・ 国道4号大衡地区計画段階評価について、審議の結果、委員からの意見を事務局で検討の上、意見聴取を進めることでした承された。

○主な意見

- ・ 政策目標を「安全・安心な歩行空間の確保」にした方がよい。それが地域の安心や安全につながる。
- ・ 宮城県の「復興」、「安全・安心の確保」、「産業の活性化」はどの面から見ても重要、必要であると感じている。
- ・ ボトルネックを早いうちに適切に解消しなければ地域の課題がさらに大きくなっていくことが懸念されるため、早急に取り組んでいただきたい。
- ・ アンケート結果の分析にあたり、大崎市と大衡村の対象母数が異なるため、回答していただいた意見について地域毎の整理をして欲しい。
- ・ 設問の問-3で、これまでのアンケートと同様に「観光」を入れ込んでもよいのではないか。